



七松小学校 学校だより

平成29年度
7月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



「体と心を鍛え、思い出の夏にしよう」

— うれしさや 七夕竹の 中をゆく — (正岡子規)

七夕の頃になると、今まで何気なく見ていた夜空がすてきに見えます。7月は「文月・ふみづき」といいます。7月は、七夕の行事があり、この日に短冊に歌や字を書き、書道の上達を祈った事から「文月」と名付けられたとされています。七夕の日、みなさんはどんな願い事をしますか。校内でも図書室で、短冊に願い事が書けますよ。また、1年生は参観日に体育館で七夕集会が行われます。保護者の皆様、地域の皆様のご来校をお待ち申し上げます。

先日のオープンスクール、七松カーニバルには、たくさんのご家族の皆様にご来校頂き、子どもたちに温かい励ましを頂きました。厚くお礼申し上げます。

また、6月6日7日には、6年生が修学旅行に行ってきました。初日は愛知県犬山市のリトルワールド、2日目は、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで過ごしました。見聞や体験などでは、七松小学校の6年生として立派に行動ができました。1日目は晴天に恵まれ、2日目はあいにくの雨模様でしたが、みんな元気に活動ができ、6年生としての力を感しました。今回の経験をもとにして、これからの小学校生活、最高学年として更にパワーアップした姿を下級生に示してくれることでしょうか。楽しみです。

さて、1学期最後の月になりました。6月26日から体育では水泳の授業が始まり、1学期のまとめの学習の時期ともなりました。1学期の学習をしっかりと振り返って、確実なものにしておくことが大切です。今大きくニュースで取り上げられている、史上最年少で将棋のプロ棋士になった藤井聡太四段は、好きなことに打ち込む集中力がすごかったそうです。普段より時間にゆとりのある夏休みは、子どもたちにとって、好きなことに集中できる絶好の機会です。また家族で大自然に触れたり、美術館に行ったりなど、普段出来ないことをして感性を磨くチャンスでもあります。親と一緒に感動し、喜び合えたことは、何より心に残ります。暑い夏ですが、体と心を鍛え、思い出に残る夏を過ごしましょう。そして2学期の始業式には、真っ黒に日焼けした元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

<お知らせ>

○NHKの広報番組の放映日を、7月9日とお伝えしていましたが、諸般の都合で変更になりました。今のところは、7月16日ですが、今後も時事問題があれば、変更になることもあります。(日曜日の午前11時30分からは変わりません。)

○安全管理員の下山正人さんが退職され、後任に、荒口清光さんが着任されました。よろしく願いたします。